

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	bonJr.		
○保護者評価実施期間	R7年2月4日		R7年2月17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30人	(回答者数) 19人
○従業者評価実施期間	R7年1月28日		R7年2月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数) 5人
○事業者向け自己評価表作成日	R7年2月28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別対応：子どもの興味やニーズに合わせて支援してくれている	アセスメントを取って、職員全員が周知できるようにしています。また、特性のフレームワークを使用して、職員全員が特性を理解するように努めています。利用児さんのしたい・やりたいを尊重しています。	・事業所内研修や外部の研修に参加し、特性の理解を深めていきます。 ・子どもたちとしっかりコミュニケーションを取り、意思を尊重しながら活動決めを行って行きます。
2	職員の対応：職員が親切で、しっかりと時間をかけて丁寧に話を聞き、対応してくれることを評価いただいています。また、LINEを活用して活動の詳細を連絡くれることについて好評です。	LINEを利用して、利用児の様子を送っています。気になることがあった時等には、併せて伝えるようにしています。相談については、保護者さんから連絡があるとすぐに対応しています。返答に困った時には、職員同士で考える時間も設けて、誰もが相談できるようにしています。	・ペアレントトレーニングを学んでいきます。 ・相談があった際には、職員全員で考え、保護者様に寄り添った対応を行うように柔軟に対応していきます。
3	環境の対応：たくさん部屋数があり、活動に応じて何をすべき場所かが分かりやすい。目的別に部屋数が確保されているのが強みです。	環境の強みとしては、部屋数が多いことです。活動内容に応じて空間を変えることができるので、気持ちの切り替えもしやすくなっていると考えております。また、時間や学年に応じて柔軟に対応できることも強みになっています。	・TEACCHについて、職員が理解を深めていきます。 ・おめめどうのツールを参考に、構造化・視覚支援を充実させていきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	今後検討する課題 職員体制：送迎を増やしてほしいという望む声がありました。	・学年が上がるにつれて自力通所をしてほしいと考えています。	・現在送迎の範囲を増やすことは検討しておりませんが、今後ニーズによっては検討していきます。 ・自力通所のサポートは引き続き取り組んでいきます。
2	環境設定：見通しが持ちやすいように事前情報を提供してほしいとの声がありました。	・入ってすぐのところに、いつでも見やすいように活動内容を提示していましたが、	・月初めに1カ月の活動内容を連絡していきます。 ・毎回の活動終わりに、次回の活動予定を伝えます。

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	bonJr.	公表日	令和7年3月10日
		利用児童数	30
		回収数	19

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	0	0	0	・机上作業をするスペース、玩具を使うスペース、キッチンまであり、子供達が目視で何をすべき場所かがわかりやすい。 ・元気を発散できる工夫があると思います ・キッチンなど家庭と同じ施設があり生活にリンクしているなど好感をおぼえた ・目的別に部屋数が確保されていて良いと思います。	・活動場所に合わせて、部屋を設定しております。引き続き、活動しやすい環境設定をしています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15	0	1	3	・増やして予約が取りやすくなったり送迎してもらえたらありがたい ・個別なので今のところ問題ないです。	・送迎につきましては、今後検討はしていきます。事業所としては、お子様に自立して通所していただきたい気持ちがありますので、ご理解いただけますと幸いです。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	2	0	1	・方々に視覚支援の工夫が見られるのが良かった ・ホワイトボードに今日の予定や運動のルールなど書いて下さっていて、視覚的に分かりやすいと思う。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	0	0	0	・部屋がたくさんあり、十分に感じた ・子どもの興味に合わせて活動を選べるのが良いと思う。	
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	19	0	0	0	・適宜必要な声掛けをさせていただいているようです。 ・活動ごとの個別支援の内容を教えてくださいながらとてもありがたい ・心理テストや社会テスト等で子どもの得意不得意を細かく理解し、必要な支援をして下さっていると思う。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	16	2	0	1	・大変実践的な学びが得られています。	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	1	0	2	・子どものニーズを汲み取っていただけありがたいです。 ・まだ利用期間が浅いため、今後の計画に期待したい ・保護者が相談したい時も、その都度時間を充分に取って話を聞いて下さるので要望を伝えやすい。□	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	1	0	3		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16	0	0	3		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	18	1	0	0	・クッキングはいつも楽しんで参加できているようで、家族にお話しする際に表情がイキイキしています。 ・調理活動など、週によって普段と違う活動ができるので良いと思う。□	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	3	10		
保護者への説明	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15	0	1	3		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	9	2	2	6		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	18	0	0	1	・いつも丁寧なLINEで楽しみに読ませていただいています。 ・子供の様子をよく見ていただけているのがありがたいです。 ・活動後にLINEで詳しく活動報告を毎回して下さるので、どのような支援や活動が行われているのか理解しやすいです。□	・今後も活動内容を詳しく分かりやすくお知らせ致します。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3	0	3	・とてもよく話しを聞いてくれる	・面談だけでなく、送迎時や電話でも話を聞かせていただきます。お気軽にお声をおかけください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	0	0	0	・優しい職員さんばかりで、こちらの職員さんのおかげで生きています。□ ・しっかり時間をかけて話を聞いて下さるので助かります。	・ありがとうございます。引き続き寄り添った療育に取り組んでまいります。

明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	4	2	11		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	14	3	0	2		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19	0	0	0	・LINEを活用して連絡ができるのでタイムリーに必要なことを伝えやすい。□	・どんなことでも構いません。いつでもご連絡してください。すぐに対応致します。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	2	0	7	・いつも活動の詳細をいただき参考にしています。	・今後も活動内容を詳しく分かりやすくお知らせ致します。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1	0	2		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	1	1	9		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	0	13		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	1	0	5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	13	1	0	5		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	18	1	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	14	5	0	0	・事前にどのような活動が予定されているかが分かる、見通しが立ちやすいので助かります。□	・事前に分かるように、記録をお送りする際に、次回の予定をお伝えするようにします。また、月ごとに活動内容を送るなど事前にお知らせするように致します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	0	0	0		
その他ご家族から	<p>・きめ細かいご支援ありがとうございます！</p> <p>・まだ集団に慣れていないと思いますがよろしくお願致します。</p> <p>・いつもお世話になっております。子供のいいところをたくさん見つけて褒めてくださりありがとうございます。親子で元気をいただけております。今後も成長と一緒に見守ってください。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>・これからもよろしくお願いいたします！</p> <p>・無理をお願いすることがあっても、いつも優しく対応して下さいありがとうございます。</p> <p>・小学生から長く同じ環境で、本人と先生方がゆっくと信頼関係を作ってもらって、本人が心から安心して相談や支援を受けられるようになって欲しいと思っています。利用し始めたばかりで上記の質問内容が、“わからない”ばかりですすみません。今後ともよろしくお願いいたします。</p> <p>・いつもお世話になっております。日時の無理な変更にも快く対応していただきありがとうございます。いつも娘の悩み事を真剣に聞いて頂き、否定せずに肯定し、その上でアドバイスを頂き感謝しています。ボンジュニア様に会えたこと、素敵なスタッフさんに会えたこと、親子の心の支えになってます。今後共よろしくお願いいたします。</p> <p>・いつも丁寧な対応ありがとうございます。</p> <p>・いつも楽しみに参加しています。ボンジュニアであったこと上手に話してくれ、表情も良いです。これからも支援をよろしくお願いいたします。</p> <p>・いつも大変お世話になっております。子供の特性をしっかり捉えくださり、いつも温かく支援をしてくださりとても感謝しています。お忙しい中、その日の記録をラインで送っていただきありがとうございます。活動にも目的がはっきりあり、子供の特性に合わせた声掛けや関わりをして下さっているのがよく伝わります。本当にボンジュニアに来て良かったと感じています。急な予定変更にも柔軟に対応してくださり、ありがとうございます。</p> <p>・皆さんのおかげで生きています。素晴らしいお仕事です。いつもありがとうございます。お身体大切に頑張り過ぎないで頑張ってください！</p>							

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		bonJr .		公表日		令和7年 3月 10日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	0			
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	5	0			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0			
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	0			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	3	2			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	2			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	5	2			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	0	・研修があるごとに共有してくれるので、学びの場が多くてありがたいです。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	1			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	1			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4	1			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0			

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	3	2		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ、支援を行っているか。	4	1		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4	1		
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	2		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	1		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	3		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	2	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4	1		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	3		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4	1		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4	1		

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	3	2		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	3	2		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4	1		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4	1		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	3		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	2	3		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	2	3		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	3	2		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	3	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2	3		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	2	3		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2	3		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	2	3			